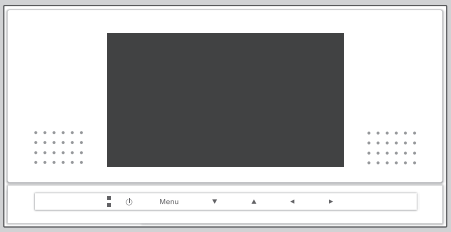
WATEX

地上デジタル防水テレビ　7型

設　置　説　明　書　Ver2.00



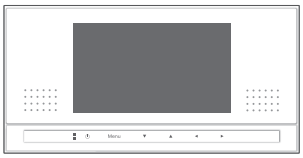
この度は地上デジタル防水テレビをお買上いただき誠に有難うございます。
本設置説明書では地上デジタル防水テレビ本体への付属品の取り付け、設置方法を示しております。製品をご使用の前に本設置説明書ならびに取扱説明書をお読みになり内容をよくご理解の上必ず注意事項をお守りください。

⚠ 設置上のご注意
6mのアンテナ同軸ケーブルを用い設置を行う場合、他のAC電源と絡み合わない様に（少なくとも30cm以上離して）設置してください。

■付属部品の確認

●梱包内には下記の付属部品が入っています。工事の前に確認してください。

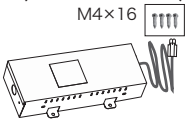
①地上デジタル防水テレビ本体



②専用同軸ケーブル

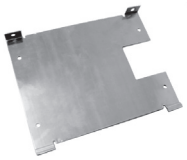
③電源ケーブル

④電源ボックス
(固定用ビス：4本)
M4×16

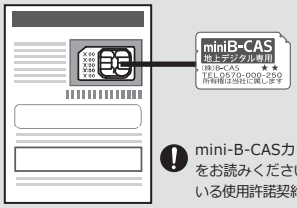


（電源ボックス取扱説明書付属）

⑤設置板



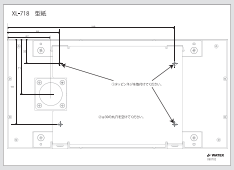
⑥mini B-CASカード



mini-B-CASカードを取り出す前に台紙の内容をお読みください。開封すると台紙に記載されている使用許諾契約約款に同意したとみなされます。

⑦B-CASカード保護防水シール

⑧取付型紙



⑨取扱説明書

⑩設置説明書

⑪保証書

⑫操作方法説明シール

⑬フリーダイヤルシール

⑭設置板用ビス M4×16：4本

⑮ビスカバー：2個

⑯ビスカバー用ビス M4×10：2本

⑰六角穴付きタッピングビス M4×10：2本

⑱六角レンチ棒

⑲防水スポンジ

No	部品名	個数	No	部品名	個数
①	地上デジタル防水テレビ本体	1	⑫	操作方法説明シール	1
②	専用同軸ケーブル	1	⑬	フリーダイヤルシール	1
③	電源ケーブル	1	⑭	設置板用ビス(M4×16)	4
④	電源ボックス(含固定用ビス：4本)	1	⑮	ビスカバー	2
⑤	設置板	1	⑯	ビスカバー用ビス(M4×10)	2
⑥	miniB-CASカード	1	⑰	六角穴付きタッピングビス	2
⑦	B-CASカード保護防水シール	1	⑱	六角レンチ棒	1
⑧	取付型紙	1	⑲	防水スポンジ	1
⑨	取扱説明書	1	[オプション品]		
⑩	設置説明書	1	⑳	専用AVケーブル	1
⑪	保証書	1	㉑	リモコン一式	1

●オプション品一覧

⑳専用AVケーブル

専用AVケーブルです。
市販のAVケーブルはご使用できません。

㉑リモコン一式

●リモコン本体

●リモコンホルダー

●コイン型リチウム電池(CR2025)

●リモコン用工具

●リモコンホルダー用両面テープ：2枚

●リモコンホルダー用ビスM3×18：2本

●リモコン用防水シール：1枚

製造・販売元　株式会社ワーテックス
〒373-0004　群馬県太田市強戸町162番地13　株式会社ワーテックス　お客様サポートセンター
TEL 0120−25−3930 (フリーダイヤル)　　FAX 0276−55−3771
URL http://www.watex-net.com　E-mail support@watex-net.com

⚠ 注意

禁止	強い衝撃を与えたり、落下させないでください。 ※動作・外観が正常な場合でも内部の止水構造が壊れている可能性があります。
必ず実行	施工はこの設置説明書に従って確実に行ってください。（感電、火災、水漏れの原因になります。） ※この設置説明書に記載されていない方法で施工され、それが原因で故障が生じた場合は商品の保証をしかねますのでご注意ください。
必ず実行	**漏電遮断器が取付けられていることを確認する** もし取り付けられていなければ電気工事店へ依頼して必ず取り付けてください。感電する恐れがあります。
アース線接続	**電気工事は、関連する法令・法規にしたがって、必ず『有資格者 (電気工事士)』が行う。** 接続や固定が不完全な場合は、火災や漏電の恐れがあります。

設置上のご注意

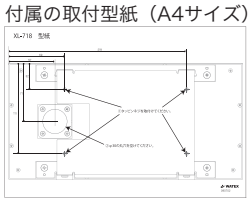
浴槽の中からモニタを正面に見ることのできる位置に取り付けてください。

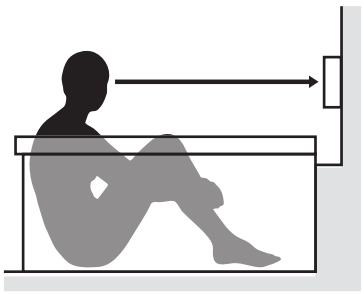
※設置位置が視線より高すぎる場合、一部映像が見えにくくなることがあります。

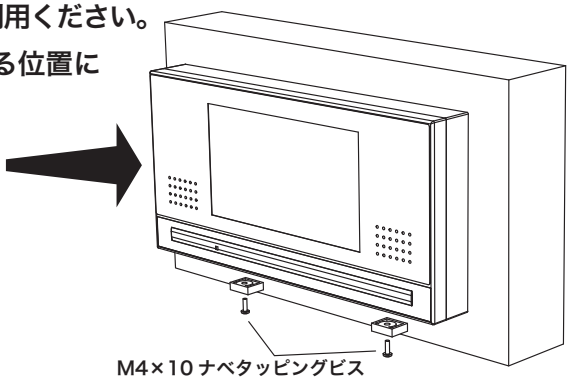
※取り付ける際、付属の取付型紙(実寸)を合わせてご利用ください。

※本体下からビスを固定するための空間を確保できる位置に設置してください。

付属の取付型紙（A4サイズ）

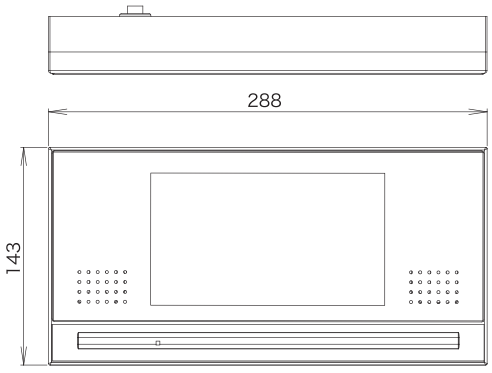


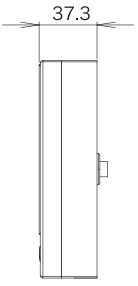




外形寸法図

テレビ本体

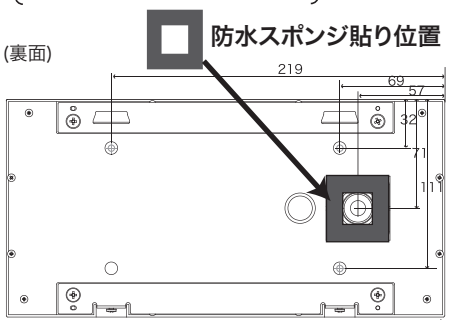




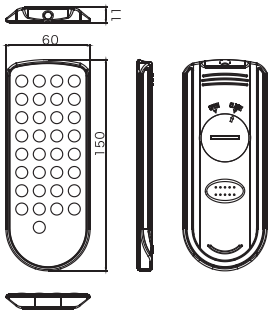
●防水スポンジの使い方について

本体背面部に貼り付けてご使用ください。

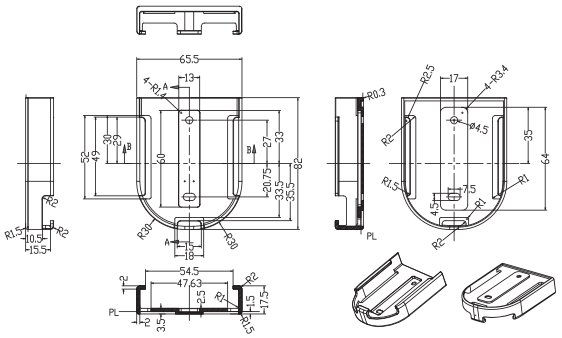
（背面壁からの水滴が通気膜及び、ケーブル引出口周辺に回り込まないようにするため）



リモコン本体 (オプション)



リモコンホルダー(オプション)



⚠ 注意

禁止	強い衝撃を与えたり、落下させないでください。 ※動作・外観が正常な場合でも内部の止水構造が壊れている可能性があります。
必ず実行	施工はこの設置説明書に従って確実に行ってください。(感電、火災、水漏れの原因になります。) ※この設置説明書に記載されていない方法で施工され、それが原因で故障が生じた場合は商品の保証をしかねますのでご注意ください。
必ず実行	**漏電遮断器が取付けられていることを確認する** もし取り付けられていなければ電気工事店へ依頼して必ず取り付けてください。感電する恐れがあります。
アース線接続	**電気工事は、関連する法令・法規にしたがって、必ず『有資格者 (電気工事士)』が行う。** 接続や固定が不完全な場合は、火災や漏電の恐れがあります。

設置上のご注意

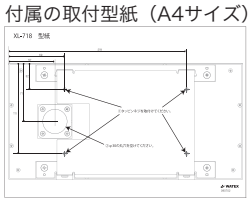
浴槽の中からモニタを正面に見ることのできる位置に取り付けてください。

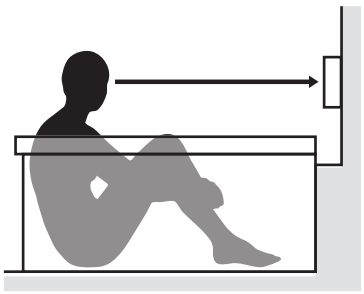
※設置位置が視線より高すぎる場合、一部映像が見えにくくなることがあります。

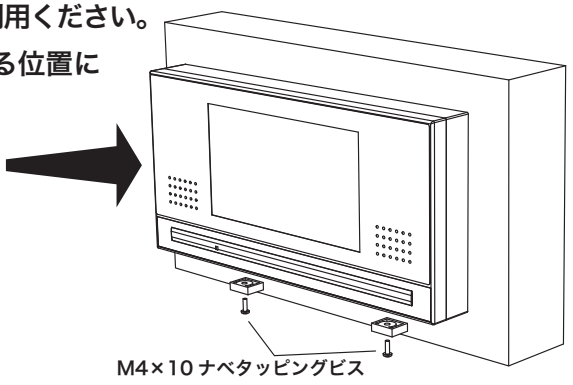
※取り付ける際、付属の取付型紙(実寸)を合わせてご利用ください。

※本体下からビスを固定するための空間を確保できる位置に設置してください。

付属の取付型紙（A4サイズ）

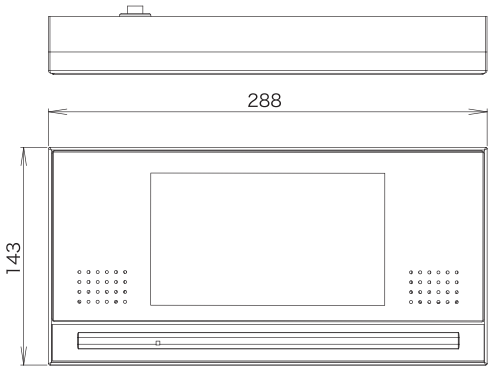


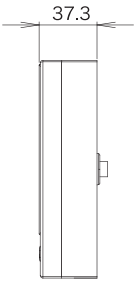




外形寸法図

テレビ本体

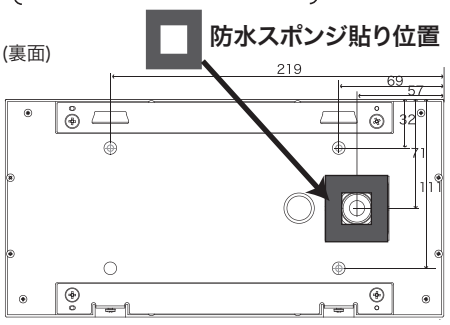




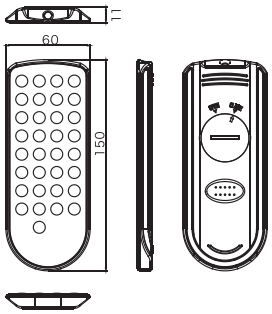
●防水スポンジの使い方について

本体背面部に貼り付けてご使用ください。

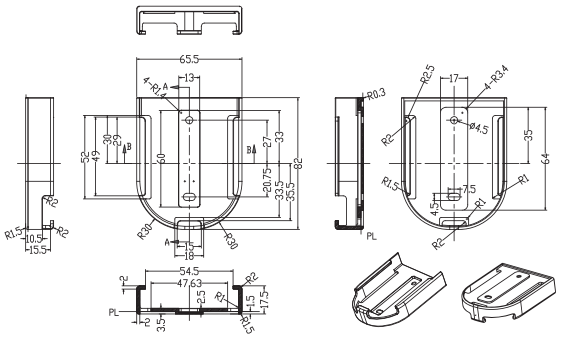
(背面壁からの水滴が通気膜及び、ケーブル引出口周辺に回り込まないようにするため)



リモコン本体 (オプション)

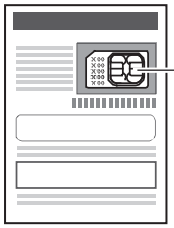


リモコンホルダー(オプション)



miniB-CASカード挿入方法

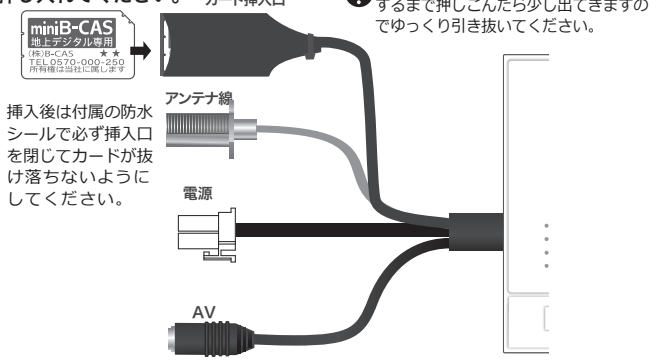
miniB-CASカードをテレビ本体に付属しているminiB-CAS挿入口へ挿入する。



mini B-CAS
カード

mini-B-CASカードを取り出す前に台紙の内容をお読みください。開封すると台紙に記載されている使用許諾契約約款に同意したとみなされます。

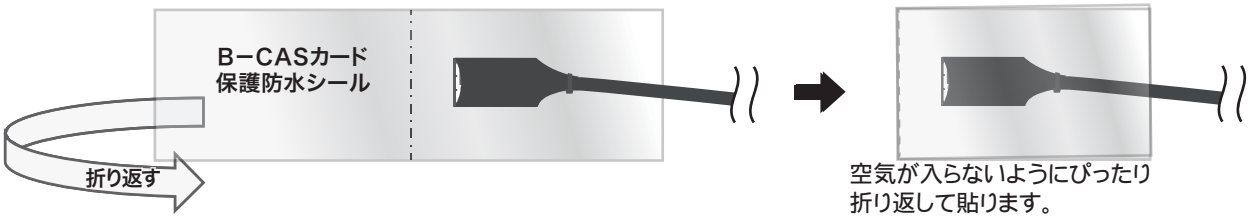
カチっというまで押し入れてください。



挿入後は付属の防水シールで必ず挿入口を閉じてカードが抜け落ちないようにしてください。

カードを抜くときは、一度カチっと音がするまで押しこんだら少し出てきますのでゆっくり引き抜いてください。

カード挿入後、miniB-CASカード挿入口へB-CASカード保護防水シールを折り返して貼る

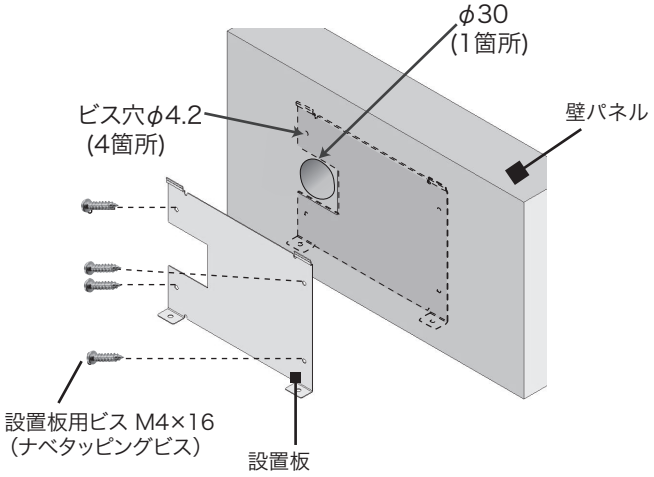


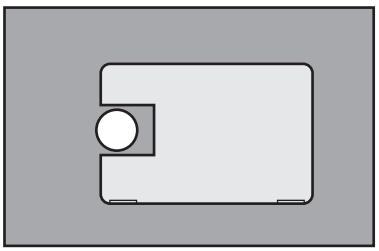
空気が入らないようにぴったり折り返して貼ります。

テレビ設置方法

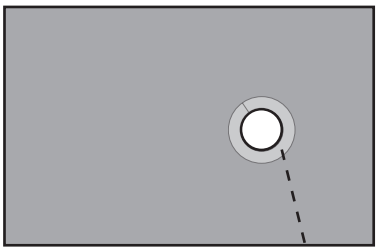
⚠注意　設置板の端は鋭くなっていますので、取り付ける際には手袋をご使用ください。

1：防水テレビ設置板設置





正面から見た図



裏面から見た図

アルミテープ

① 付属の取付型紙を使用し、取り付ける壁に取付穴位置をけがいてください。

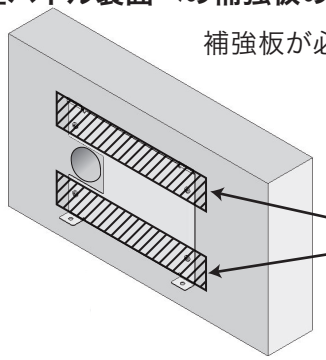
② φ4.2穴(4箇所）とφ30穴(1箇所)をあけてください。

③ 設置板用ビス M4×16 (4箇所)を使用して、壁に設置板を取り付けてください。(ビス穴φ4.2×4箇所)

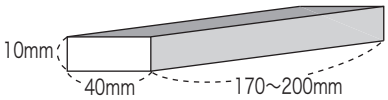
・ケーブル類を傷つけないよう、壁裏面小口に表面から見えないようにアルミテープを貼ってください。

※壁パネル裏面への補強板の貼付

補強板が必要な場合は、図の通りに壁パネルの裏面に取り付けてください。



※補強板のサイズは
厚さ10㎜、幅40㎜、長さ170～200㎜
のものをご使用ください。
※補強に必要な部材は必要に応じて
用意してください。

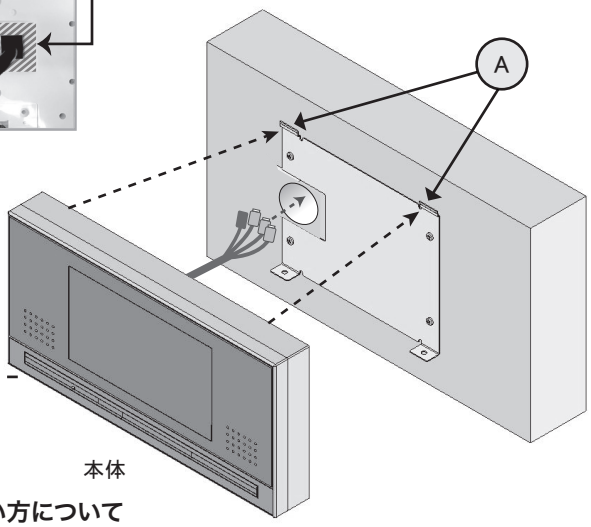


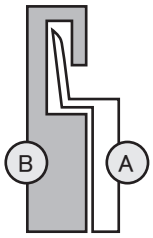
2：防水テレビ本体設置

① ケーブル類をφ30穴から通し、反対側を壁パネル上側から内側に向け、落ちないようテープで固定してください。　(設置前にケーブル引出口周囲に防水スポンジを貼ってください)

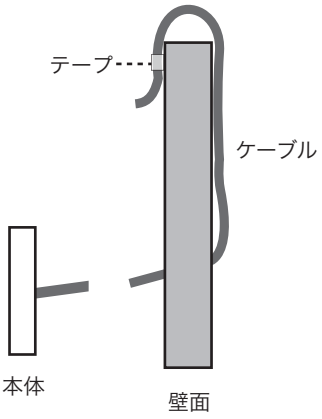
② 設置板のA部分にテレビ裏面のB部分をしっかりと引っ掛けて設置してください。

【防水スポンジ貼り付け例】





取り付け図

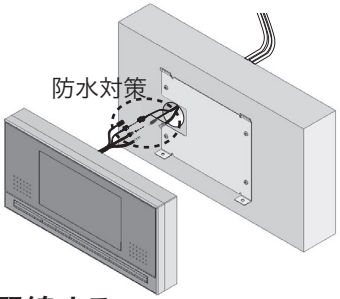


●防水スポンジの使い方について

本体背面部に貼り付けてご使用ください。

（背面壁からの水滴が通気膜及び、ケーブル引出口周辺に回り込まないようにするため）

⚠ 配線の注意



❗ コネクターについて

コネクターは防水ではありません。水のかかる所、湿度の高い場所は自己融着テープを巻き防水対策をしてください。

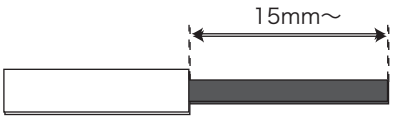
❗ 同軸ケーブルを電源ケーブルから、できるだけ離して配線する

6mのアンテナ同軸ケーブルを用い設置を行う場合、他のAC電源と絡み合わない様に（少なくとも30cm以上離して）設置してください。

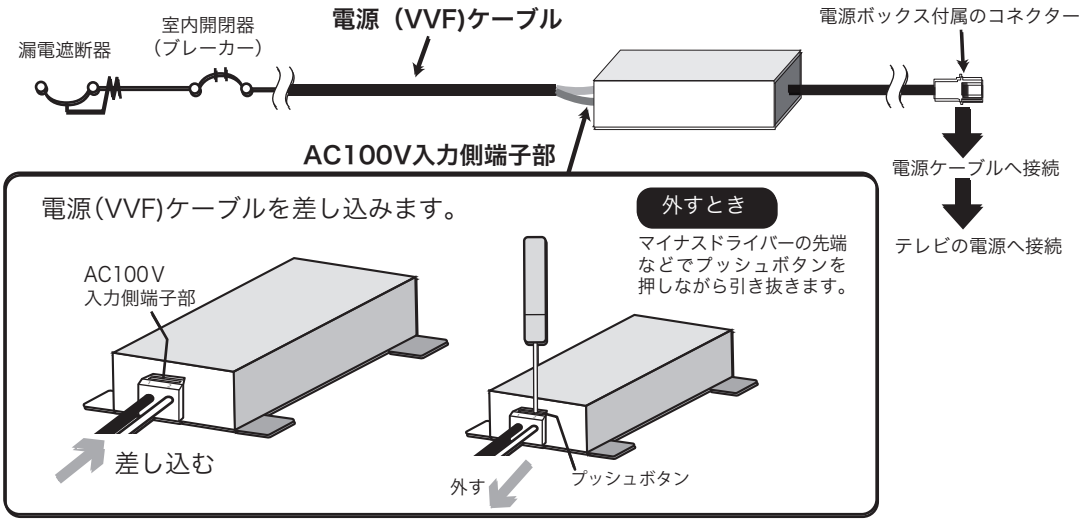
3： 電源ケーブルの接続

電源ボックスの端子に電源（VVF）ケーブルを接続してください。ただし、この工事には**電気工事士の資格が必要**ですので、電気工事店様に依頼する場合は、この設置説明書を浴室テレビ近くのよく見える場所に置いてください。

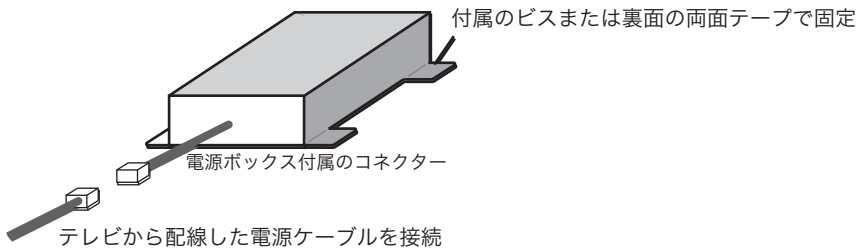
①電源(VVF)ケーブルの皮膜を右図のように剥がします。
※推薦径φ1.6～2.0mm



②電源ボックスのAC100V入力側端子部に電源(VVF)ケーブルを差し込みます。



③電源ボックス付属のコネクターと配線した電源ケーブルを接続してください。

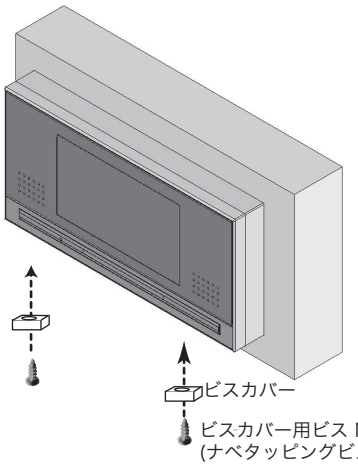


④電源ボックスを付属のビス(４ヶ所)、または裏面の両面テープで固定してください。

※天井パネルに取り付ける際、ケーブル類を天井裏面に落ちないようテープで固定してください。

・電源ボックスは必ず天井点検口から点検できる位置に設置してください。
・両面テープで貼り付ける際、貼り付ける面をあらかじめ清掃してください。
・設置完了後に、電源ボックスに断熱材などをかぶせないでください。

4：防水テレビの固定方法



●テレビ本体下面ビスカバーの向きについて

【樹脂製（ホワイト）の固定材】

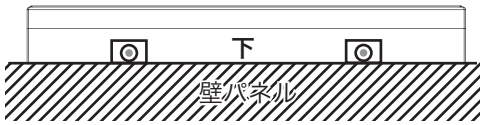
向きは以下の通りです。

この向きでビスカバーを取り付けてください。

間隔の狭いほうが背面(壁)側

裏側はTV
につける

テレビ画面

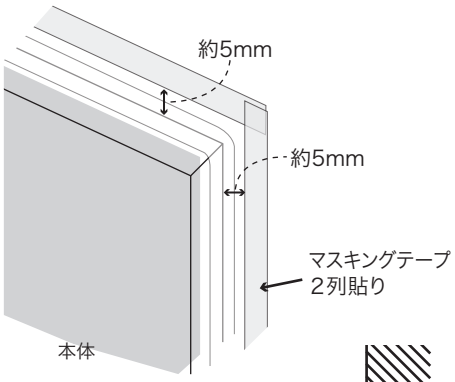


底面図

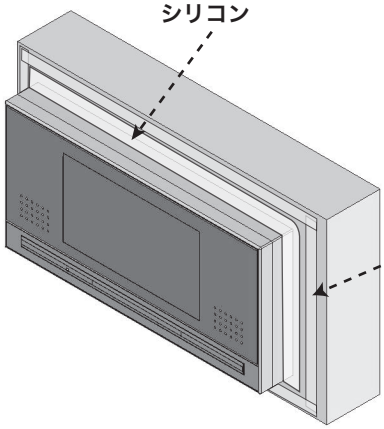
① テレビ底面をビスカバー用ビス(M4×10)で2箇所、固定して下さい。

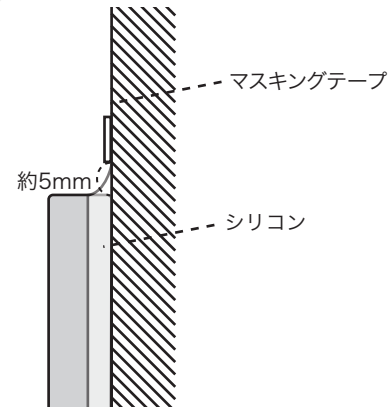
※ M4×10のビスカバー用ビス(2本)を取付ける際に、狭くてドライバーが入らない場合は
六角穴付きタッピングビス M4×10(2本)とL型レンチ棒で取付けてください。

・ 固定は必ず手締めで行ってください。電動ドライバを使用すると本体を傷つける可能性があります。



**基本は底面を除いた３辺を
コーキングして下さい。**



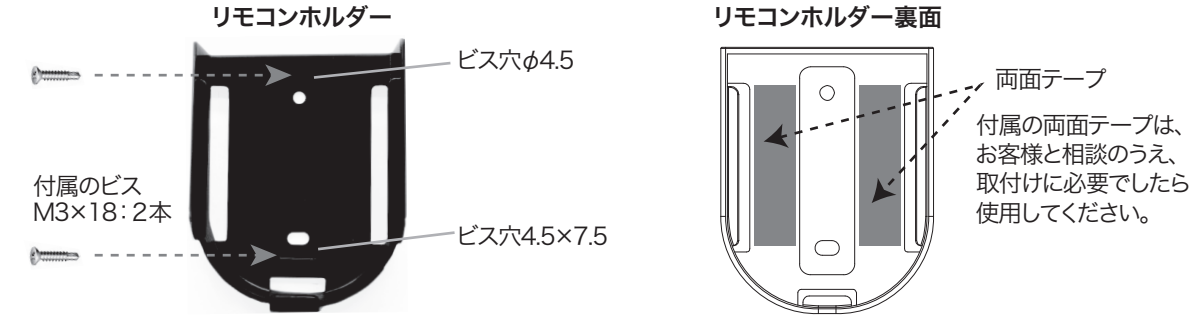


**底面もコーキングする場合は
底面の両サイドを約１０mmずつ残してコーキングして下さい。
（背面部に水が貯まらないようにするため）**

② 壁パネルに本体と約5mmの間隔を空け、マスキングテープを貼って下さい。

③ テレビ本体の周りに指示の通りシリコンを塗布してください。
指定の通りに塗布されていないと、テレビ裏面に水気が侵入し故障や漏水の原因となります。

5：リモコンホルダーの設置(オプション)



① オプションリモコンのホルダーの取り付け位置を決定してください。

・取付け位置はお客様と相談の上、決定してください。
・日光が直接当たる場所、暖房機の風が直接当たるような場所、
シャワーや水が直接かかるような場所には設置しないでください。

② オプションリモコンのホルダーを付属のビス2本で壁面に固定してください。
※ビス穴にはシリコンを充填してください。

6：試運転をおこなう

●取扱説明書の内容に基づいて試運転を行い、正常に動作することを確認のうえ、お客様にお引き渡しください。

① 屋内開閉器(ブレーカー)を「入」にしてください。
② 取扱説明書の12ページの「かんたん設定」を行って地上デジタル放送を視聴できる状態にしてください。
③ 音量ボタンの【◀】【▶】を押し、音量が調節できることを確認してください。
④ チャンネルボタンの【▲】【▼】を押し、チャンネルの切り替えができることを確認してください。
⑤ 本体電源ボタンをもう一度押し、電源を切ってください。
⑥ (※オプションリモコンを購入された場合)リモコンの電源ボタンを押し、電源が入る事を確認してください。
⑦(※オプションリモコンを購入された場合)リモコンの電源ボタンをもう一度押し、電源を切ってください。
⑧ 外部入力機器（※オプション取付を行った場合のみ）の確認
本体電源ボタンを押し、【MENU】ボタンを2秒間長押しして、《設定メニュー》を表示させます。
【▲】または【▼】を押して、TV→AVに切り替えます。
外部入力の画面になりましたら、接続した機器の電源を入れてください。
音声と映像が正しく入力されているか確認してください。
入力切換を押し、地上デジタル放送の画面を表示してください。
接続した機器の電源と、テレビの電源を切ってください。

●試運転が終了したら(※オプションリモコンを購入された場合)
本製品をお客様にお引き渡しになる際に時間を要する場合は、試運転終了後、リモコンの電池を抜いてください。
抜かないで長期間放置しますと、液漏れが発生し、故障の原因になります。

●お客様へのお引き渡しについて
・お客様にお引き渡しになる際に必ず下記の項目を行ってください。
①「安全上の注意」「使い方」「操作方法」などの使用方法をご説明してください。
② B-CASカードの使用許諾契約約款への同意が必要なことを必ず説明してください。
③ 保証書に必要事項を記入してください。
④ 取扱説明書を必ずお客様にお渡しください。
⑤ お客様サポートセンターのフリーダイヤルシールをお客様へお渡しください。